

算数・数学 強化講座



学力の向上には 避けて通れない、 算数・数学力強化。

速さの計算、円の面積、場合の数——
小学校6年生向けの問題集の内容です。
もし「お父さんちよつと教えてよ」なんて
言われても、算数が苦手だった私は、
「いま忙しいから」などと逃げてしまいたいそう。
読者のみなさんは算数、好きでしたか？
「算数分かるようになって、好きになった」
「協力して問題を解いたりするのが楽しかった」
大川市が独自に行っている、「算数・数学強化講座」
を受講した児童たちの感想です。



子どもの感想

- ・5年生の1学期までの復習ができて4年生の忘れていたところも分かってよかったです。
- ・教えてくれる人がいっぱいいて、よかったです。
- ・いつもの授業の時より人数が少なく、丁寧に教えてもらうことができました。

先生の声

- ・日頃自分の担当学年以外の子どもとふれあうことが少ないが、子どもがとてもよく頑張っているのに驚いた。
- ・児童を習熟度別にグループ編成し、複数の教師で関わったことで、個人に応じた指導を充実することができた。
- ・生徒と個別に対応できたので、生徒の学習の様子がわかり、生徒指導面でも効果があった。

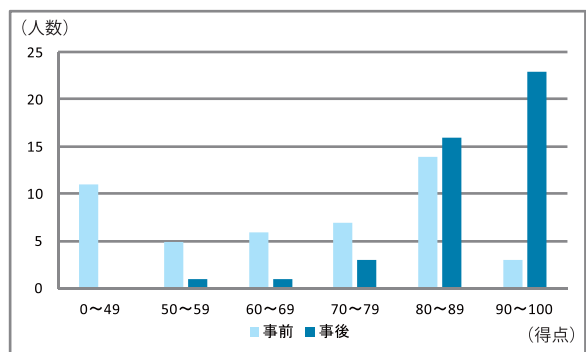
数字と闘う熱い夏、 基礎と活用力を

夏休みを利用した算数・数学講座が、市内の小・中学校で開催されました。これは、「児童・生徒の算数・数学の学力向上」「教師の指導力の向上」「家庭学習習慣の定着」を目的とした取り組みで、今回で3回目となります。小学校では5・6年生の希望者などを対象に3日間、中学校では全学年を対象に4日間から7日間の日程で行われました。
児童・生徒は、算数・数学の基礎基本やその活用力を身につけようと、教師や数学サポーターのきめ細かな指導を受け、熱心に取り組みました。

正答率アップなど、 大きな成果

A小学校の講座前後のテストでの平均正答率を比較したところ、講座後では10%近くの伸びが見られました。今回の講座で、それぞれの学校で成果をあげることができたのは、成績に合わせてグループ分けを行い、複数の教師によりきめ細かな指導を行ったことや、ひとりひとりのスピードに合わせて集中して取り組めたためと考えられます。
中学校では、夏休みの課題を教材に個別学習やグループ別学習が行われました。生徒は、学習がはかどるとともに、進路への意識が高まりました。
教師にとっては、生徒の学習状況への理解を深めるよい機会となりました。

B小学校では、算数強化講座の事前テストと事後テストを比較したところ、参加した児童全員の点数が伸びていました。とりわけ、得点が20点以上も増えた児童が18名であり、中には64点伸びた児童もいました。



A小学校における、講座の事前テストと事後テストの結果。90点以上が大きく増え、50点未満がひとりもいなくなったことが分かります。

強化講座を終えて

参加した児童・生徒の算数・数学力の向上など、強化講座は一定の成果をあげることができました。しかし、「講座で学んだことを今後の家庭学習にどう活用していくか」「教師が講座で見いだした児童・生徒のよさを、どう今後の授業や生徒指導に役立てるか」も重要な課題です。この講座が市の未来を担う人材育成のひとつの契機となることを期待しています。